



四小だより



連雀学園三鷹市立第四小学校



ホームページ 四小 <http://www.mitaka-schools.jp/yonsyo-es/index.html>
 夢支援ネットワーク <http://www1.parkcity.ne.jp/muiku/>
 四小メールアドレス 04-no4sm-schoolnet.jp
 四小教育相談室（直通） 0422-48-9102

7月号

コミュニティと教育

校長 佐藤 勇人

今からちょうど10年前の話です。私は、三鷹市内に異動して4年目。当時の勤務校が開校40周年の年でした。ちょうど同じ年に、私自身の出身小学校も、一当時私の息子が通っていたのですが一開校40周年でした。その学校で、初夏の土曜日に、同窓会主催の「40周年記念子供祭り」がありました。私は息子と一緒にそのお祭りに出かけました。校庭には、たくさんのブースが出ていて、息子は来ていた友達と声を交わしながら楽しく遊んでいました。

同じ年の秋頃に、勤務校での地域行事がありました。PTAと青少対、交通対の合同開催で、PTAの企画したイベントの後に、青少対の用意したすいとんをいただくという会だったと記憶しています。毎年行っていた行事で、周年の記念イベントではありませんでしたし、児童数が私の地元の学校の約半分でしたから、行事の規模からして比較するものではなかったと思うのですが、私には、勤務校のこの会がとても素晴らしく、うらやましく思えてなりませんでした。

その理由は、子供たちと保護者、地域の皆さんとの関係でした。息子が友達としか声をかけ合わなかった出身校のお祭りに対して、勤務校の行事では、「〇〇くん、よく来たね!」「〇〇ちゃん、元気?」といった子供たちへの声かけが溢れ、子供たち同士の関わりはもちろん、子供たちと友達のお父さんやお母さんとの関わりや地域の方々との関わりが随所に見られたのです。正に地域の子供を地域が見守っている、地域で育てているということを感じ、自分の息子もこんな地域で育てられたらなと考えたのを、今でも覚えています。

先日、本校で夢育支援ネットワークの学習支援ボランティアの取組みが、放送大学の授業番組「コミュニティと教育」の取材を受けました。私もそのインタビューを通して、学校の教育活動にボランティアが入ることの意義を改めて見直すこととなりました。よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し実現を図る「社会に開かれた教育課程」が、これからの教育課程の理念として掲げられ久しくなりますが、四小では、このような取組みを20年前から既に行っています。私の当時の勤務校でも、三鷹市全市でも取り組まれてきました。市内にいと実感できない部分があったり、ボランティアに入る方々のご苦労も大変なことだったりとは思いますが、しかし、保護者・地域の方々や学校の学習ボランティア等、学校を核とする活動を通して、強固なコミュニティとなっていることは、三鷹市ならではの特色なのです。

今月下旬から子供たちは夏休み。夏ならではの地域の催しも復活し始めています。長い休みならではの経験、自分の地域ならではの体験をさせてあげてください。四小も少しずつですが、コミュニティをさらに強くできるよう、準備を進めてまいります。

あいさつ運動

6月12日（月）～17日（土）の5日間、あいさつ運動を行いました。あいさつ運動週間は年間3回あります。今年度は児童全員があいさつ当番になってあいさつを盛り上げていこうと計画しています。

6年生と代表委員が中心となり、今回は、3年生と4年生の各学級児童が校門や昇降口に立ち、あいさつをしました。「止まって目をちゃんと見ておじぎを丁寧にしてくれる子がいてすごく嬉しかった!」「笑顔で丁寧におはようございます!と元気よくあいさつしてくれるとまた頑張ろうという気持ちになった。」とあいさつ当番として立った子もお互いに元気なあいさつをすることで相手から気持ちを受け取っていたのですね。

これからもすてきなあいさつが飛び交う第四小にしていきましょう。

特色教育推進担当

川上村 自然教室 HP

6月5日から7日までの2泊3日、長野県川上村へ行ってきました。「自然を大切にしよう」「ルールやマナーを守ろう」「よい雰囲気をつくろう」というめあてをもち、仲間との時間を有意義に過ごしました。晴天の中のハイキングでは、声を掛け励まし合いながら歩きました。グループで挑戦したアドベンチャーツアーや課題別活動では、仲間と協力し課題をクリアする達成感を得ることができました。最初で最後の宿泊学習で経験したことを、これからの学習活動や行事に生かし、最高学年として四小をリードしていきます！

(文責 6年生)

1年生 たくさんの初めて HP

ちょっと緊張気味の顔で、大きなランドセルを背負って入学した1年生。あっという間にもう2か月が過ぎました。

5月の井の頭自然文化園への遠足、6月の学園・学校公開など、この2か月、初めての行事や学習活動を通して、入学当初と比べると心も体も一回り大きくなりました。

いよいよ初めての夏休みが近づいています。どんなことをしようかと今からワクワクしています。

保護者の皆様と連携を取り合いながら、この1年間は何でも初めての経験をする1年生の子どもたちの成長を支えています。

(文責 1年生)

7月の行事予定

3日	(月)	全校朝会	保護者会(456)
4日	(火)	避難訓練	
5日	(水)	クラブ	
7日	(金)	未来塾	
10日	(月)	児童集会	
12日	(水)	特時	校内研
13日	(木)	歯科講話	(5年)
14日	(金)	未来塾	訪問演奏(5年)
17日	(月)	海の日	
19日	(水)	給食終	クラブ
20日	(木)	終業式	
21日	(金)	夏季休業日始	
24日	(月)	夏季水泳指導始	(31日まで)
		サマースクール	個人面談
25日	(火)	サマースクール	個人面談
26日	(水)	サマースクール	個人面談
27日	(木)	サマースクール	個人面談
28日	(金)	サマースクール	個人面談
31日	(月)	夏季水泳指導終	

水道キャラバン HP

6月5日に、水道局の方に来ていただき水道キャラバンを実施しました。

水がどこからどうやって届いているかお話を聞いたり、浄水場の取り組みをデモンストレーションで見たりしながら、多くの人々の努力によって安全で美味しい水ができていることを理解しました。

その後の社会の学習でも、「これは水道キャラバンで見たことだ！」

「知っている！」と意欲的に学ぶ姿が見られました。様々な経験の中で子供たちがワクワクした気持ちをもって学べるように今後も支えていきたいと思っています。

(文責 4年生)

※夏季休業中のサマースクールについては、各学年の学年だよりをご覧ください

■第四小学校では、ハラスメント防止窓口を以下のように定めてハラスメントの防止に努めていきます。

副校長

主幹教諭